

堺市立浜寺小学校

建築場所 堺市西区諏訪森町東2丁163番地

建物概要 鉄筋コンクリート造 地上4階建 約5,000㎡

工事概要 新築工事

竣工年月 2026年8月

事業者 堺市

設計監理 株式会社新居千秋都市建築設計

施工者 建築：堺土建・藤木組建設工事共同企業体

電気：真鍋電機株式会社

空調：株式会社鳳水道工業所

給排水衛生：株式会社上島ポンプ水道工業所

(環境配慮)

太陽光発電、自然通風の促進(自動制御式の自然通風窓)

(木材活用)

階段室及び廊下を木質化(壁面にシナ化粧合板を使用、木製ベンチの設置)

(生産性向上・DX)

BIM活用による総合図・天井プロットの調整

(防災・減災)

津波発生時の周辺住民の一時避難先として屋上積載荷重を歩行仕様・集会室程度に設定

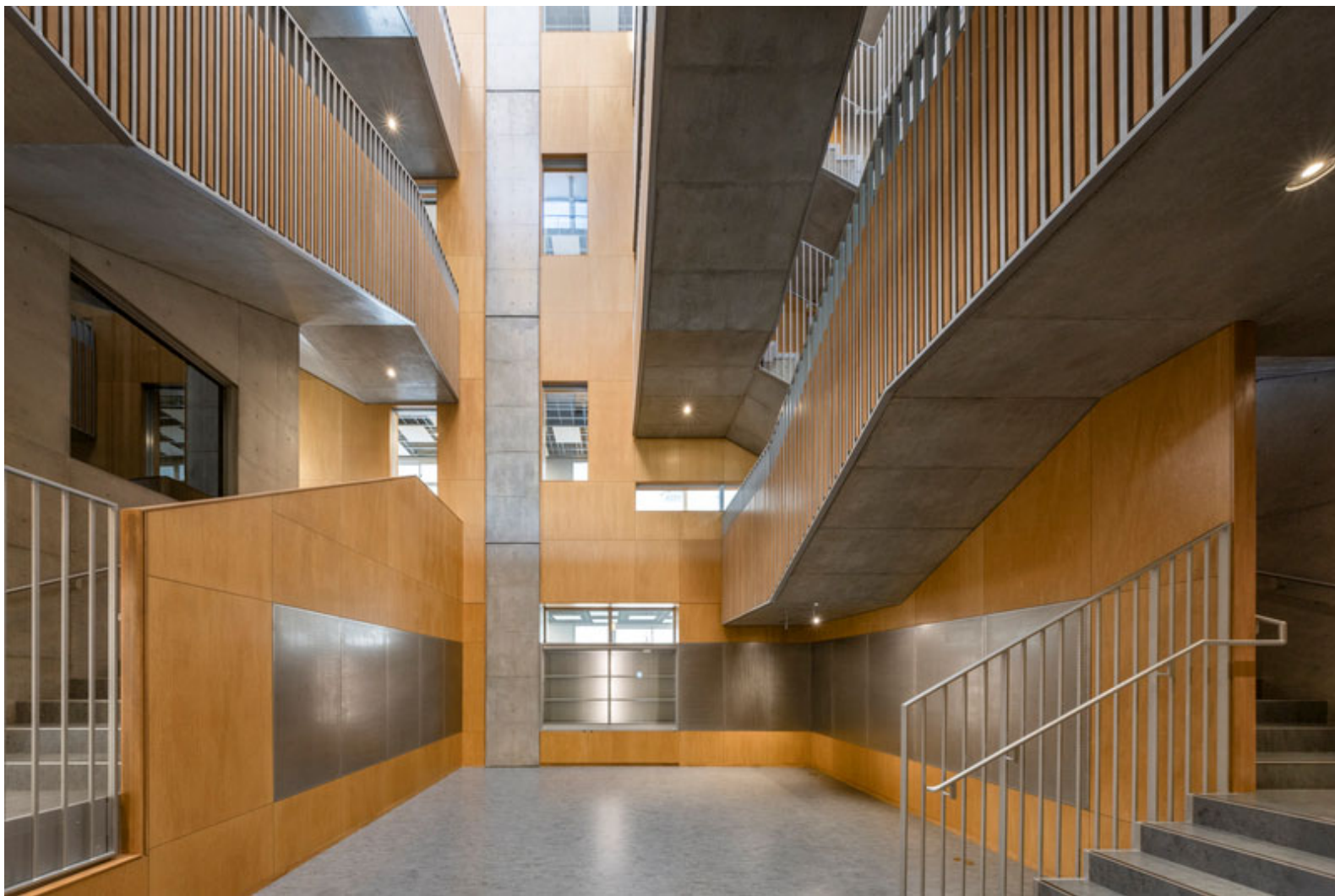
外観



1階 昇降口



1階 階段室



2階 階段



3階 階段



1階 資料コーナー



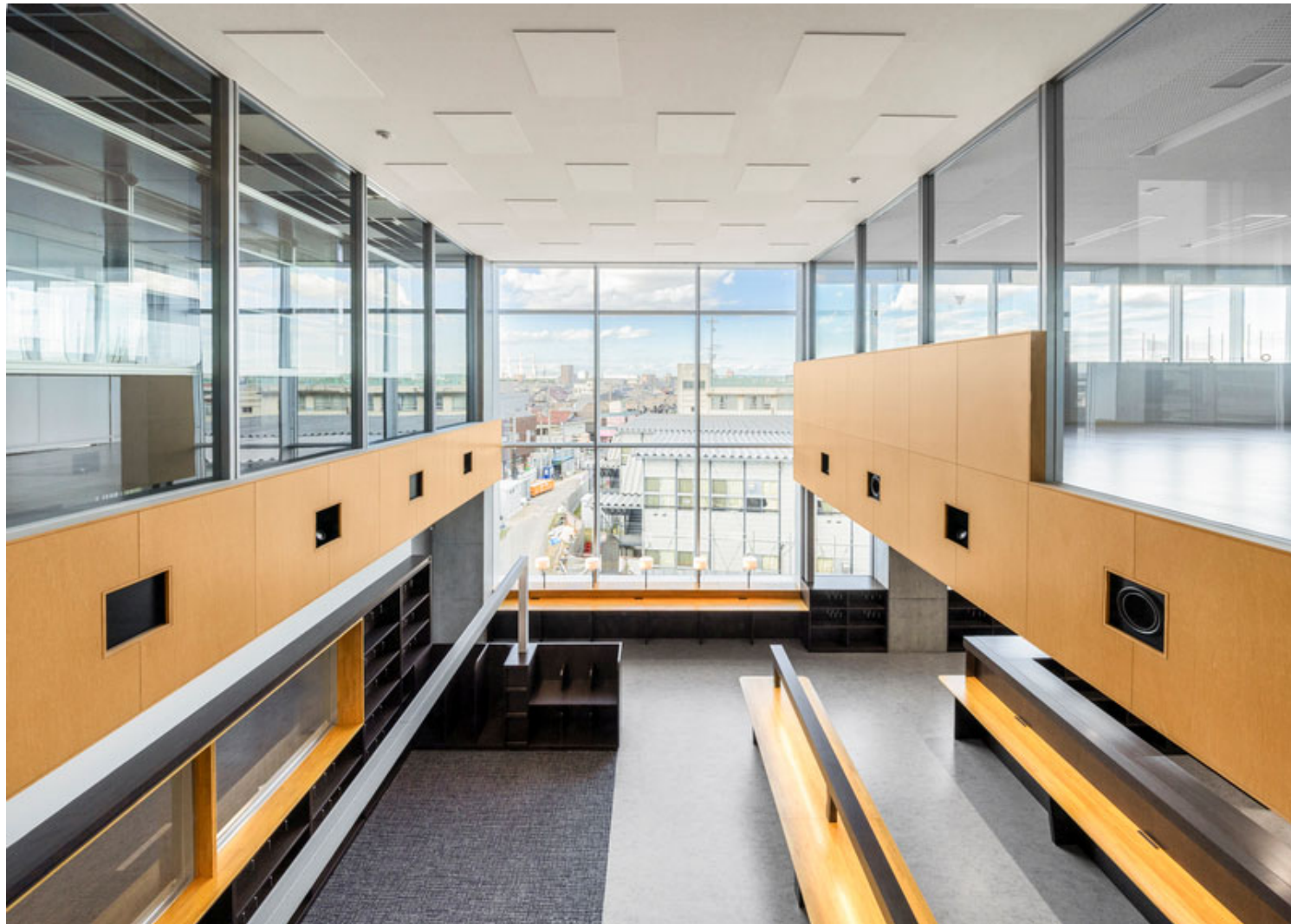
2階 廊下



3階 図書館



3階 図書館



4階 廊下



4階 普通教室



外觀 北面



外観パース



鳥瞰パース



敷地および周辺道路が狭い敷地での校舎建替えて、非常に限られた範囲にしか建物が配置できない条件でした。必然的に南側に普通教室、北側に特別教室を配する計画となりましたが、その中で子どもや地域の人々が自由に活動できる「余白」をいかに生み出すかを設計の主題としました。

建物中央には吹抜けを設け、光と風が通り抜ける空間とするとともに、内部にずれながら昇っていく2つの階段とエレベーターを配置し、校内の活動が立体的に見え隠れする象徴的な場を目指しました。吹抜けでは吸音の為の有孔シナ合板（階段室）やベンチ・収納家具等を木質化し、居場所性を高めています。

廊下は天井の一部をスケルトンとし千鳥状に仕上げを施すことで、垂直方向の広がり感を確保し、設備の可視化により建築の仕組みを学べる環境としています。

3階図書室は一部を2層吹抜けとし、北面からの安定した採光を取り込み、造作家具と一体となった多様な読書環境を実現しました。

地域と強い結びつきのある学校で、長年地域の改築検討委員会と教育委員会にて打合せを重ねられていました。その内容を引継ぎつつ打合せを繰り返し、更なるご要望を反映し設計しました。

（設計担当 新居千秋都市建築設計 田村賢太）